

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	コミュニティ活動の充実／コミュニティ活動の促進					
(2)	総合計画の体系	第	02	章	市民自治が育む自立のまちづくり		
		第	01	節	多様なコミュニティ活動の充実による住みよいまちづくり		
		第	12	細節	コミュニティ活動の充実／コミュニティ活動の促進		
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		27年度決算額	28年度決算見込額	29年度予算額	
		事業費(A)		6,934	7,000	4,500	
		従事職員数		0.35 人	0.40 人	0.30 人	
		所要人件費(B)		2,814	3,160	2,418	
		総事業費(A+B)		9,748	10,160	6,918	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	2,500	2,500	0
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	7,248			7,660	6,918		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	27年度実績	28年度実績	29年度計画
指標内容	コミュニティ協議会が実施する助成対象事業の参加者人数の合計(施設で実施する事業の参加述べ人数)	目標値 (単位:人)	23,908.00	32,929.00	36,327.00
		実績値 (単位:人)	32,929.00	34,582.00	
目標値の積算方法	助成対象事業の参加予定者数	達成度(%)	137.7	105.0	
指標内容	コミュニティ助成金	目標値 (単位:団体)	1.00	1.00	1.00
		実績値 (単位:団体)	1.00	1.00	
目標値の積算方法	補助金交付団体数	達成度(%)	100.0	100.0	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

コミュニティ協議会助成事業は、コミュニティセンターの管理を行うコミュニティ協議会に対し、協議会事業の円滑な推進を図るためその事業の経費の一部を助成しているもので、コミュニティ活動の充実には必要である。
 コミュニティ助成金は、一般財団法人自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業の助成金を受け、吹田市自治会連合協議会の助成対象事業に助成しているもので、地域のコミュニティ活動の充実・強化を支援するために必要である。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	内本町コミュニティ協議会助成事業	市民自治推進室	00194	全部		16	16	16	20	14	82	継続
2	亥の子谷コミュニティ協議会助成事業	市民自治推進室	00196	全部		16	16	16	20	14	82	継続
3	千里山コミュニティ協議会助成事業	市民自治推進室	01405	全部		16	16	16	20	14	82	継続
4	コミュニティ助成金交付事業	市民自治推進室	01406	全部		14	14	16	18	16	78	継続
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		コミュニティ協議会助成事業は市民の連携と豊かな地域社会形成のための事業に助成するもので、地域住民の福祉の向上に貢献している。地域特性に応じた事業であり、優先順位は付けられず事務事業評価調書の整理番号順とした。コミュニティ交付金助成事業は一般コミュニティ助成事業の助成金を受け実施するもので下位とした。										